



従来のワイヤレスから **Cisco SD-Access** ファブリックへの **AP** の移行

従来のワイヤレスから **SD-Access** ファブリックへの **AP** の移行 2

前提条件 3

シナリオ 1 : Cisco DNA Center によって管理されていない **AP** の移行 3

シナリオ 2 : (Cisco DNA Center によって管理されている) ローカルモードの **AP** の移行 8

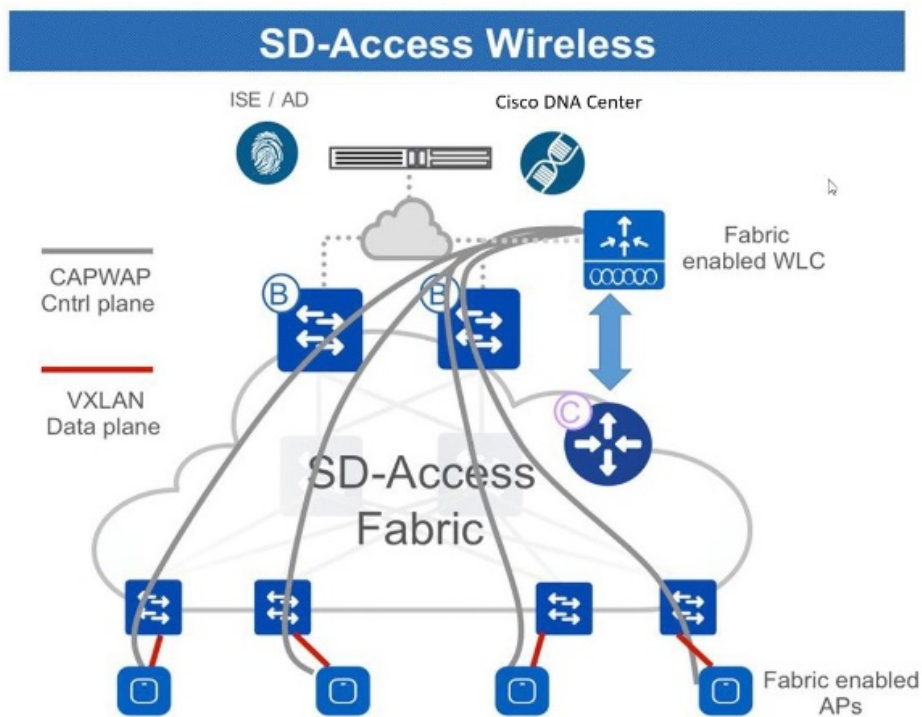
シナリオ 3 : (Cisco DNA Center によって管理されている) フレックスモードの **AP** の移行 14

改訂：2024年2月11日

従来のワイヤレスから SD-Access ファブリックへの AP の移行

SD-Access ワイヤレスアーキテクチャは、ワイヤレスアクセスを SD-Access ファブリックに統合し、ファブリックおよび Cisco DNA Center の自動化による利点をすべて獲得します。オーバーザトップ (OTT) ワイヤレスアーキテクチャは、ファブリックネットワーク上で従来のワイヤレスを実行します。

図 1: SD-Access ワイヤレス アーキテクチャ



このガイドでは、Cisco DNA Center を使用して従来のワイヤレスまたは OTT ネットワークから Cisco SD-Access ファブリックネットワークに AP を移行する方法について説明します。

このガイドは Cisco DNA Center 2.3.3 を基準としています。手順と例は、Cisco DNA Center のバージョンによって異なる場合があります。

前提条件

次の状態を確認してください。

- Cisco DNA Center を使用して Cisco SD-Access ファブリックネットワークを設定しました。
- 移行に関連するデバイスが検出され、Cisco DNA Center インベントリで使用可能になります。

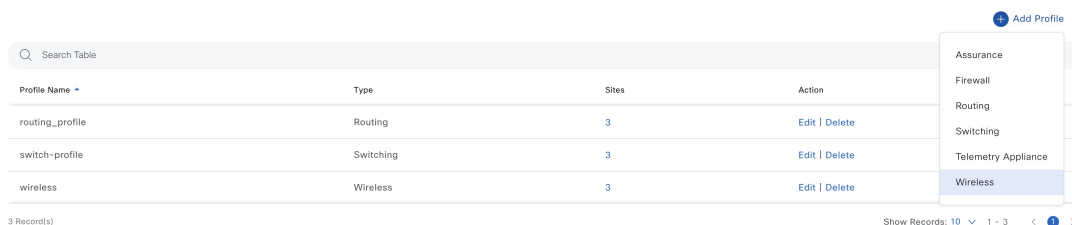
シナリオ 1 : Cisco DNA Center によって管理されていない AP の移行

このシナリオでは、AP は Cisco DNA Center によって管理されていない従来のワイヤレスネットワークに属しています。移行では、Cisco DNA Center を使用して新しい Cisco SD-Access ファブリック ワイヤレスコントローラを展開し、AP をファブリック ワイヤレスコントローラに移行します。

手順

ステップ 1 ファブリックネットワークのネットワークプロファイルを作成し、移行するサイトに割り当てます。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Design] > [Network Profiles]** を選択します。
- b) **[Add Profile]** をクリックし、**[Wireless]** を選択します。



The screenshot shows a table with the following data:

Profile Name	Type	Sites	Action
routing-profile	Routing	3	Edit Delete
switch-profile	Switching	3	Edit Delete
wireless	Wireless	3	Edit Delete

The 'Add Profile' dropdown menu is open, showing the following options: Assurance, Firewall, Routing, Switching, Telemetry Appliance, and **Wireless** (which is highlighted).

- c) **[Profile Name]** フィールドに有効なプロファイル名を入力します。
- d) **[Assign]** をクリックして、プロファイルにサイトを割り当てます。

Add a Network Profile

Following tasks must be completed before creating a Wireless Network Profile.

1. Define SSIDs, Interface, RF Profiles and AP Profiles under Network Settings & Wireless [Wireless](#)
2. Define Templates in Templates Hub (optional) [Templates Hub](#)
3. Define Model Configs (Optional) [Model Config](#)

Profile Name*

Site: [Assign](#)

SSIDs AP Zones Model Configs Templates Advanced Settings ▾

Cancel

Save

- e) 必要な詳細を設定し、**[Save]** をクリックします。

ステップ 2

ワイヤレス ファブリック ネットワークの SSID を作成し、ファブリックプロファイルに関連付けます。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Design]** > **[Network Settings]** を選択します。
- b) **[Wireless]** タブをクリックします。
- c) 左側の階層ツリーから、**[Global]** を選択します。
- d) **[SSID]** テーブルで **[Add]** アイコンをクリックし、**[Enterprise]** を選択します。

- e) 必須事項を設定します。

Basic Settings

Fill the information like name, wireless options, state and network to complete the basic setup of SSID.

Sensor ⓘ

Wireless Network Name (SSID)* _____ WLAN Profile Name* _____ Policy Profile Name _____ ⓘ

Radio Policy

2.4GHz
802.11a/b Policy
802.11bg _____

5GHz only

6GHz ⓘ

Band Select ⓘ 6 GHz Client Steering

Quality of Service(QoS) ⓘ

Egress: VoIP (Platinum) ⓘ

Ingress: VoIP (Platinum) Up ⓘ

SSID STATE

Admin Status Broadcast SSID

[Exit](#) [Next](#)

f) SSID をファブリックプロファイルに関連付けます。

Associate SSID to Profile

Select a Profile on the left or Add Profile and click 'Associate Profile' to associate the SSID to Profile.

SSID Name: fabric ssid (Enterprise)

[Add Profile](#)

Search

raja

[Associate Profile](#) [Cancel](#)

Profile Name
wireless

WLAN Profile Name
fabric ssid_profile ⓘ

Policy Profile Name
fabric ssid_profile ⓘ

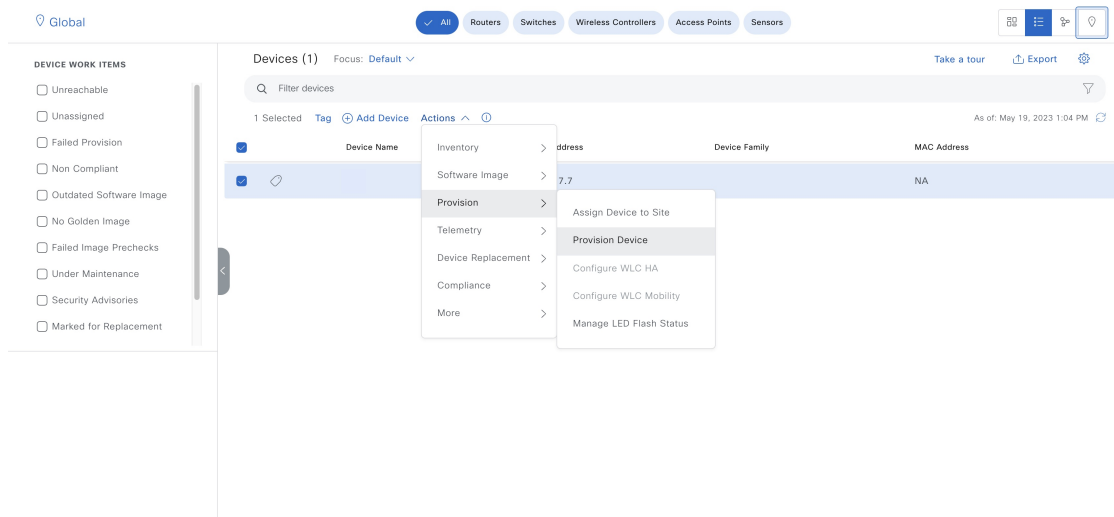
Fabric
 Yes No

[Exit](#) [Back](#) [Next](#)

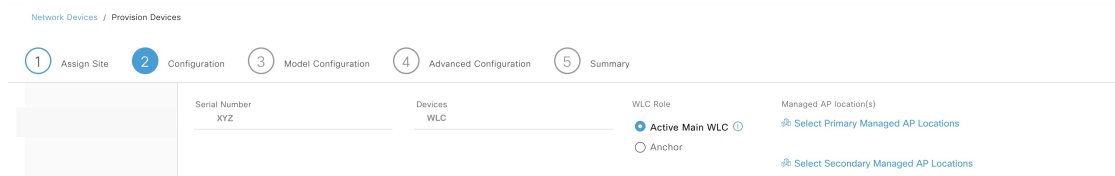
g) 必要な詳細を設定し、**[Save]** をクリックします。

ステップ 3 ワイヤレスコントローラをプロビジョニングします。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision] > [Inventory]** を選択します。
- b) プロビジョニングする ワイヤレスコントローラ を選択します。
- c) **[Actions]** ドロップダウンリストから、**[Provision] > [Provision Device]** を選択します。



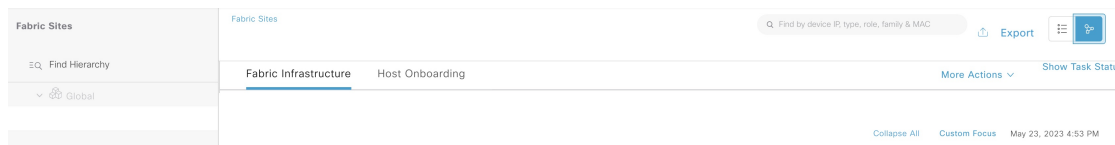
[Select Primary Managed AP Locations] オプションで、移行するサイトを選択します。



d) その他の必要な設定を行い、**[Deploy]** をクリックします。

ステップ 4 ファブリックネットワークにワイヤレスコントローラを追加します。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Fabric Sites]** を選択します。
- b) ファブリックサイトを選択します。
- c) **[Fabric Infrastructure]** タブをクリックします。



- d) ファブリックネットワークに追加するワイヤレスコントローラを選択します。
- e) **[Fabric]** ウィンドウで、**[Wireless]** トグルボタンをクリックし、**[Add]** をクリックします。

Remove From Fabric

Fabric

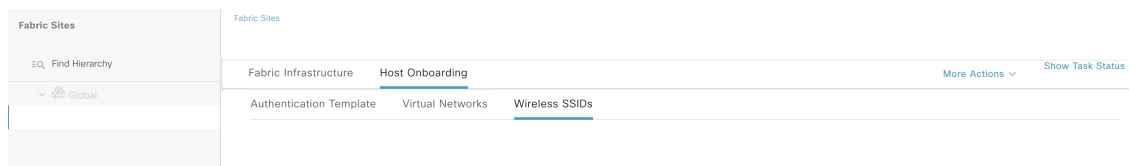
 Wireless



ワイヤレスコントローラがファブリックネットワークに追加されます。

ステップ 5 SSID に IP プールを割り当てます。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision] > [Fabric Sites]** を選択します。
- ファブリックサイトを選択します。
- [Wireless SSIDs]** タブをクリックします。



- SSID を選択し、IP アドレスプールを割り当てます。

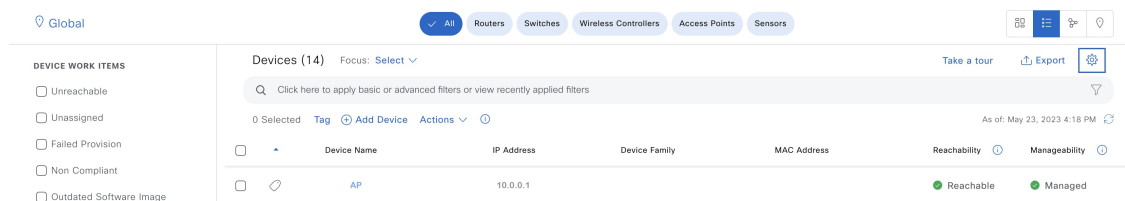
ステップ 6 DHCP サーバーで、ファブリック ワイヤレスコントローラを指すように INFRA VN の DHCP Option 43 を設定します。

ステップ 7 従来の ワイヤレスコントローラ GUI では、AP を選択し、初期設定へのリセットを実行します。

ステップ 8 AP をファブリックエッジに接続します。

AP は INFRA VN から IP アドレスを取得し、ファブリック ワイヤレスコントローラに参加します。

ステップ 9 Cisco DNA Center インベントリで、AP が到達可能かつ管理状態であることを確認します。必要に応じて、ファブリック ワイヤレスコントローラを**再同期**します。



ステップ 10 AP をプロビジョニングします。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Inventory]** を選択します。
- b) プロビジョニングする AP を選択します。
- c) **[Actions]** ドロップダウンリストから、**[Provision]** > **[Provision Device]** を選択します。
- d) その他の必要な設定を行い、**[Deploy]** をクリックします。

ステップ 11 ステップ 8 ~ 10 を繰り返し、残りの AP を移行します。

次のタスク

ファブリックエッジノードに移行されたすべての AP のアクセストンネルがあり、AP がファブリック ワイヤレス コントローラでファブリック対応として表示されていることを確認します。

AP がファブリック SSID をブロードキャストしていることを確認します。 **run show dot11 wlan** コマンドを使用して、AP の SSID ステータスを確認できます。 SSID は *up* 状態である必要があります。

シナリオ 2 : (Cisco DNA Center によって管理されている) ローカルモードの AP の移行

このシナリオでは、AP は Cisco DNA Center によって管理される従来のまたは OTT の ワイヤレスコントローラ に属しています。移行では、Cisco DNA Center を使用して新しい Cisco SD-Access ファブリック ワイヤレスコントローラ を展開し、AP をファブリック ワイヤレスコントローラ に移行します。このシナリオでは、AP がすでに INFRA VN の一部であり、ファブリックエッジに接続されており、**ローカル** モード (セントラルスイッチング) であることを前提としています。

始める前に

AP がファブリックエッジノードに接続されていることを確認します。

このシナリオでは、従来のまたは OTT の ワイヤレスコントローラ がすでにファブリックサイトを管理しているため、ネットワーク階層の下に 2 つのビルディングを作成する必要があります。1 つは OTT ワイヤレスコントローラ 用、もう 1 つはファブリック ワイヤレスコントローラ 用です。たとえば、ビルディング 1 が OTT ワイヤレスコントローラ 用、ビルディング 2 がファブリック ワイヤレスコントローラ 用になります。これらのビルディングは、ワイヤレスコントローラ をプロビジョニングするための移行プロセス中に一時的に使用されます。

手順

ステップ 1 ファブリックネットワークのネットワークプロファイルを作成し、ファブリック ワイヤレスコントローラ 用に作成された新しいサイト (ビルディング 2) に割り当てます。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Design]** > **[Network Profiles]** を選択します。
- b) **[Add Profile]** をクリックし、**[Wireless]** を選択します。

+ Add Profile

Search Table

Profile Name	Type	Sites	Action
routing-profile	Routing	3	Edit Delete
switch-profile	Switching	3	Edit Delete
wireless	Wireless	3	Edit Delete

3 Record(s)

Show Records: 10 1 - 3

- Assurance
- Firewall
- Routing
- Switching
- Telemetry Appliance
- Wireless

c) [Profile Name] フィールドに有効なプロファイル名を入力します。

d) [Assign] をクリックして、プロファイルにサイトを割り当てます。

ファブリック ワイヤレスコントローラ用に作成されたサイト（ビルディング 2）を選択します。

Network Profiles / Wireless

Add a Network Profile

Following tasks must be completed before creating a Wireless Network Profile.

1. Define SSIDs, Interface, RF Profiles and AP Profiles under Network Settings & Wireless [Wireless](#)
2. Define Templates in Templates Hub (optional) [Templates Hub](#)
3. Define Model Configs (Optional) [Model Config](#)

Profile Name*

Site: Assign

SSIDs AP Zones Model Configs Templates Advanced Settings

Cancel Save

e) 必要な詳細を設定し、[Save] をクリックします。

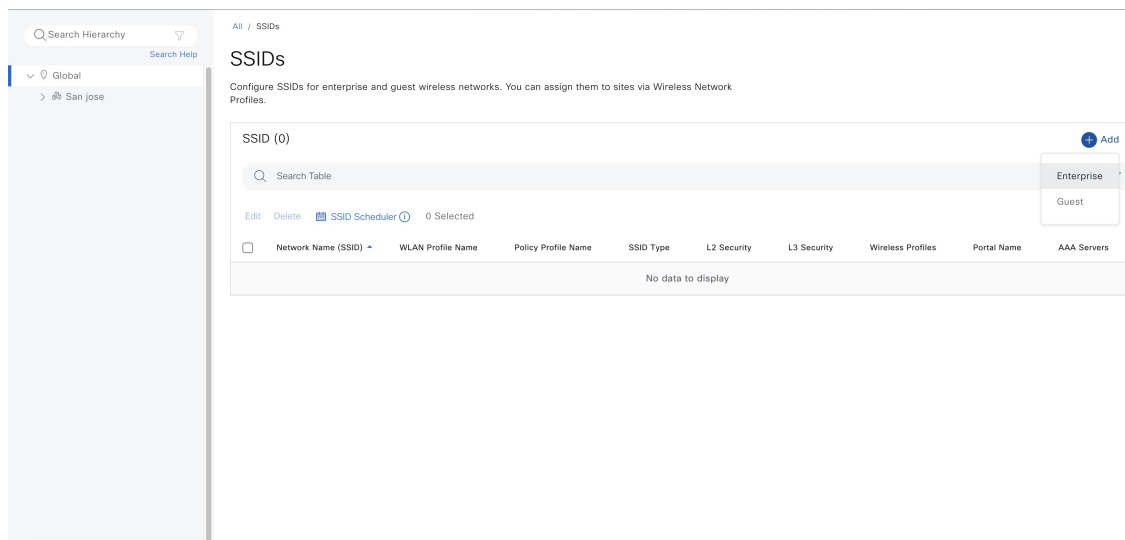
ステップ 2 ワイヤレス ファブリック ネットワークの SSID を作成し、ファブリックプロファイルに関連付けます。

a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Design] > [Network Settings]** を選択します。

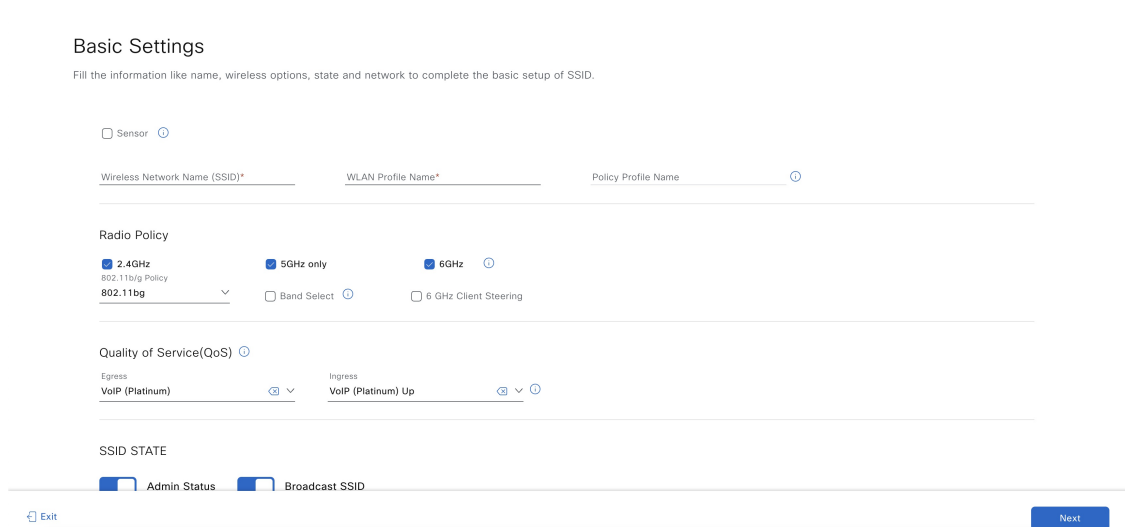
b) [Wireless] タブをクリックします。

c) 左側の階層ツリーから、[Global] を選択します。

d) [SSID] テーブルで [Add] アイコンをクリックし、[Enterprise] を選択します。



e) 必須事項を設定します。



f) SSID をファブリックプロファイルに関連付けます。

Associate SSID to Profile

Select a Profile on the left or Add Profile and click 'Associate Profile' to associate the SSID to Profile.

SSID Name: fabric ssid (Enterprise)

Add Profile

Search

raja

Associate Profile Cancel

Profile Name
wireless

WLAN Profile Name
fabric ssid_profile

Policy Profile Name
fabric ssid_profile

Fabric
 Yes No

Exit Back Next

g) 必要な詳細を設定し、**[Save]** をクリックします。

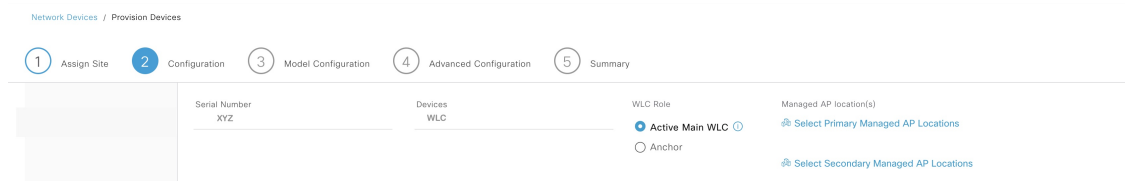
ステップ 3 ファブリック ワイヤレスコントローラ のプロビジョニングを行います。

(注) プロビジョニングの前に、OTT ワイヤレスコントローラ の管理対象ロケーションにファブリック ワイヤレスコントローラ 用に作成された新しいサイト (ビルディング 2) があるかどうかを確認します。存在する場合は、OTT ワイヤレスコントローラ からサイトを削除し、新しいサイト (ビルディング 2) をファブリック ワイヤレスコントローラ に追加する前に再プロビジョニングします。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Inventory]** を選択します。
- プロビジョニングする ワイヤレスコントローラ を選択します。
- [Actions]** ドロップダウンリストから、**[Provision]** > **[Provision Device]** を選択します。

The screenshot shows the Cisco DNA Center interface. On the left, there is a 'DEVICE WORK ITEMS' sidebar with various status filters. The main area displays a table of 'Devices (1)'. The table has columns for 'Device Name', 'address', 'Device Family', and 'MAC Address'. A single device is listed with '7.7' as the address and 'NA' as the MAC Address. A context menu is open over this device, showing options like 'Inventory', 'Software Image', 'Provision', 'Telemetry', 'Device Replacement', 'Compliance', and 'More'. The 'Provision' option is selected, and a sub-menu is visible with 'Provision Device' highlighted.

[Select Primary Managed AP Locations] オプションを使用して、ファブリックコントローラ用に作成された新しいサイト (ビルディング 2) を選択します。

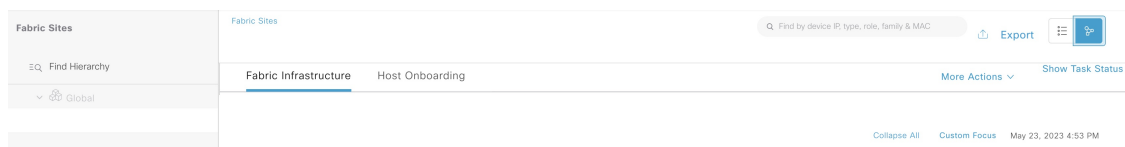


d) その他の必要な設定を行い、**[Deploy]** をクリックします。

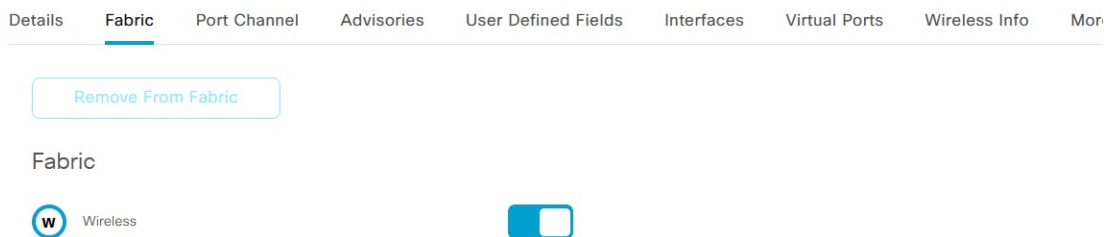
ステップ 4

ファブリック ワイヤレスコントローラ をファブリックネットワークに追加します。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Fabric Sites]** を選択します。
- ファブリックサイトを選択します。
- [Fabric Infrastructure]** タブをクリックします。



- ファブリックネットワークに追加する ワイヤレスコントローラ を選択します。
- [Fabric]** ウィンドウで、**[Wireless]** トグルボタンをクリックし、**[Add]** をクリックします。



ワイヤレスコントローラ がファブリックネットワークに追加されます。

ステップ 5

SSID に IP プールを割り当てます。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Fabric Sites]** を選択します。
- ファブリックサイトを選択します。
- [Wireless SSIDs]** タブをクリックします。



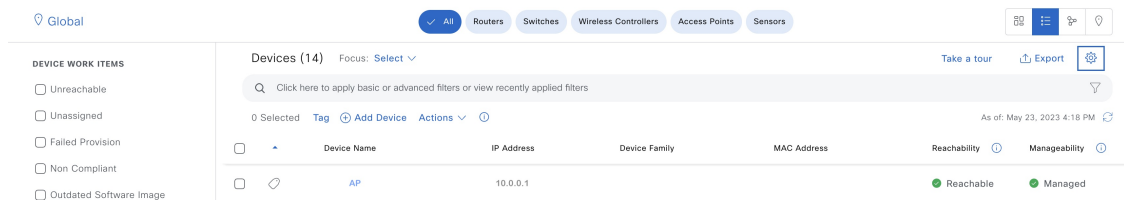
d) SSID を選択し、IP アドレスプールを割り当てます。

ステップ 6 DHCP サーバーで、ファブリック ワイヤレスコントローラを指すように INFRA VN の DHCP Option 43 を設定します。

ステップ 7 ワイヤレスコントローラ GUI で、AP を選択し、初期設定へのリセットを実行します。

AP が再起動して、INFRA VN から IP アドレスを取得し、ファブリック ワイヤレスコントローラに参加します。

ステップ 8 Cisco DNA Center インベントリで、AP が到達可能かつ管理状態であることを確認します。必要に応じて、ファブリック ワイヤレスコントローラを再同期します。



ステップ 9 Cisco DNA Center のアクセスポイントの設定ワークフローを使用して、残りの AP を移行します。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Workflows]>[Configure Access Points]** を選択します。
- [Configure AP And Radio Parameters]** ラジオボタンをクリックし、**[Configure AP Parameters]** オプションを選択します。
- ファブリック ワイヤレスコントローラをプライマリコントローラ、OTT ワイヤレスコントローラをセカンダリコントローラとして設定します。

Configure AP Parameters

Select parameters to configure. These parameters will be applied to all the selected APs.

Admin Status

AP Mode ⓘ

AP Location ⓘ

AP Fallover Priority

High Availability ⓘ

Enable Disable

Select AP Fallover Priority

Select AP Mode

Select Primary Controller Name

Inherit from site / Clear

Search or Add Value

5520-1

5520-2

d) 必要に応じて他の AP パラメータを設定し、ワークフローを完了します。

- ステップ 10** ファブリック ワイヤレスコントローラ GUI にログインし、AP が ワイヤレスコントローラ に参加していることを確認します。
- ステップ 11** Cisco DNA Center GUI でファブリックと OTT ワイヤレスコントローラ を再同期します。
- ステップ 12** 移行するサイトを削除し、管理対象 AP の場所に新しいサイト（ビルディング 1）を割り当てることで、OTT ワイヤレスコントローラ をプロビジョニングします。
- ステップ 13** ファブリックプロファイルで移行するサイトを割り当てます。
- ステップ 14** 移行するサイトを追加し、管理対象 AP の場所から新しいサイト（ビルディング 2）を削除することで、ファブリック ワイヤレスコントローラ をプロビジョニングします。
- ステップ 15** 移行した AP をプロビジョニングします。
- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Inventory]** を選択します。
 - プロビジョニングする AP を選択します。
 - [Actions]** ドロップダウンリストから、**[Provision]** > **[Provision Device]** を選択します。
 - 必要な設定を行い、**[Deploy]** をクリックします。
- AP に正しいサイトタグ、RF タグ、およびポリシータグがあることを確認します。
- ステップ 16** 必要に応じて、上記の手順を使用して追加のサイトを移行します。
- ステップ 17** OTT ワイヤレスコントローラ の下のすべてのサイトを移行した後、Cisco DNA Center から OTT ワイヤレスコントローラ を削除し、作成された一時サイト（ビルディング 1 とビルディング 2）を削除します。
-

次のタスク

ファブリックエッジノードのすべてのファブリック AP にアクセストンネルがあり、AP がファブリック ワイヤレスコントローラ でファブリック対応として表示されていることを確認します。

AP がファブリック SSID をブロードキャストしていることを確認します。 **run show dot11 wlan** コマンドを使用して、AP の SSID ステータスを確認できます。 SSID は *up* 状態である必要があります。

シナリオ 3：（Cisco DNA Center によって管理されている）フレックスモードの AP の移行

このシナリオでは、AP は Cisco DNA Center によって管理される従来のまたは OTT の ワイヤレスコントローラ に属しています。移行では、Cisco DNA Center を使用して新しい Cisco SD-Access ファブリック ワイヤレスコントローラ を展開し、AP をファブリック ワイヤレスコントローラ に移行します。このシナリオでは、AP がすでに INFRA VN の一部であり、ファブリックエッジに接続されており、**FlexConnect** モード（ローカルスイッチング）であることを前提としています。

始める前に

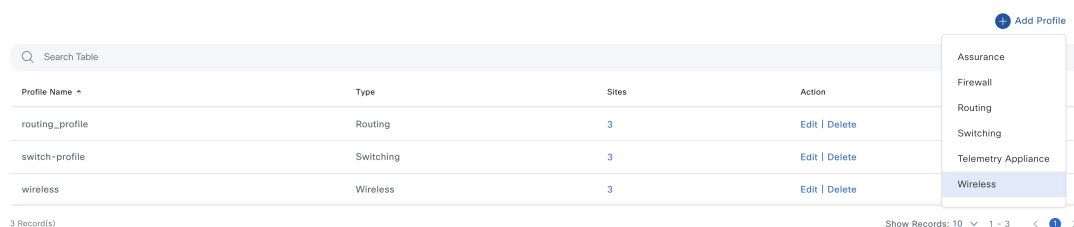
AP がファブリックエッジノードに接続されていることを確認します。

このシナリオでは、従来のまたはOTTのワイヤレスコントローラがすでにファブリックサイトを管理しているため、ネットワーク階層の下に2つのビルディングを作成する必要があります。1つはOTTワイヤレスコントローラ用、もう1つはファブリックワイヤレスコントローラ用です。たとえば、ビルディング1がOTTワイヤレスコントローラ用、ビルディング2がファブリックワイヤレスコントローラ用になります。これらのビルディングは、ワイヤレスコントローラをプロビジョニングするための移行プロセス中に一時的に使用されます。

手順

ステップ1 ファブリックネットワークのネットワークプロファイルを作成し、ファブリックワイヤレスコントローラ用に作成された新しいサイト（ビルディング2）に割り当てます。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Design]** > **[Network Profiles]** を選択します。
- b) **[Add Profile]** をクリックし、**[Wireless]** を選択します。



Profile Name	Type	Sites	Action
routing_profile	Routing	3	Edit Delete
switch-profile	Switching	3	Edit Delete
wireless	Wireless	3	Edit Delete

- c) **[Profile Name]** フィールドに有効なプロファイル名を入力します。
- d) **[Assign]** をクリックして、プロファイルにサイトを割り当てます。
ファブリックワイヤレスコントローラ用に作成されたサイト（ビルディング2）を選択します。

Add a Network Profile

Following tasks must be completed before creating a Wireless Network Profile.

1. Define SSIDs, Interface, RF Profiles and AP Profiles under Network Settings & Wireless [Wireless](#)
2. Define Templates in Templates Hub (optional) [Templates Hub](#)
3. Define Model Configs (Optional) [Model Config](#)

Profile Name*

Site: [Assign](#)

SSIDs AP Zones Model Configs Templates Advanced Settings ▾

Cancel

Save

- e) 必要な詳細を設定し、**[Save]** をクリックします。

ステップ 2

ワイヤレス ファブリック ネットワークの SSID を作成し、ファブリックプロファイルに関連付けます。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Design]** > **[Network Settings]** を選択します。
- b) **[Wireless]** タブをクリックします。
- c) 左側の階層ツリーから、**[Global]** を選択します。
- d) **[SSID]** テーブルで **[Add]** アイコンをクリックし、**[Enterprise]** を選択します。

- e) 必須事項を設定します。

Basic Settings

Fill the information like name, wireless options, state and network to complete the basic setup of SSID.

Sensor ⓘ

Wireless Network Name (SSID)* WLAN Profile Name* Policy Profile Name ⓘ

Radio Policy

2.4GHz
802.11a/g Policy
802.11bg

5GHz only

6GHz ⓘ

Band Select ⓘ 6 GHz Client Steering

Quality of Service(QoS) ⓘ

Egress: VoIP (Platinum) ⓘ Ingress: VoIP (Platinum) Up ⓘ

SSID STATE

Admin Status Broadcast SSID

[Exit](#) [Next](#)

- f) SSID をファブリックプロファイルに関連付けます。

Associate SSID to Profile

Select a Profile on the left or Add Profile and click 'Associate Profile' to associate the SSID to Profile.

SSID Name: fabric ssid (Enterprise)

[Add Profile](#)

Search

raja

[Associate Profile](#) [Cancel](#)

Profile Name: wireless

WLAN Profile Name: fabric ssid_profile ⓘ

Policy Profile Name: fabric ssid_profile ⓘ

Fabric: Yes No

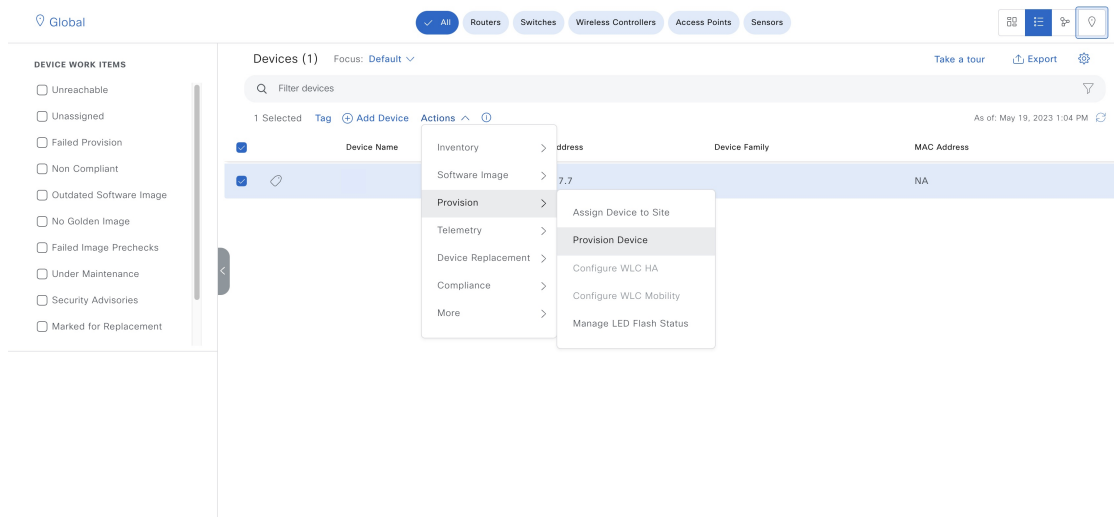
[Exit](#) [Back](#) [Next](#)

- g) 必要な詳細を設定し、**[Save]** をクリックします。

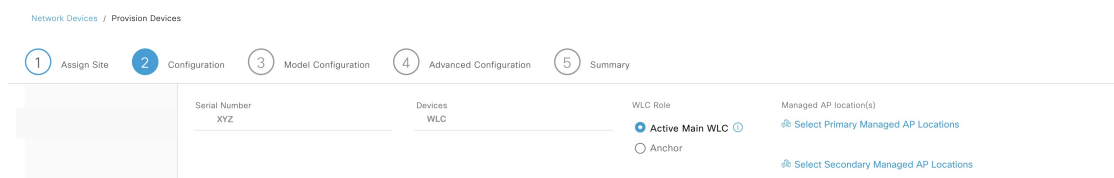
ステップ 3 ファブリック ワイヤレスコントローラ のプロビジョニングを行います。

(注) プロビジョニングの前に、OTT ワイヤレスコントローラ の管理対象ロケーションにファブリック ワイヤレスコントローラ 用に作成された新しいサイト (ビルディング 2) があるかどうかを確認します。存在する場合は、OTT ワイヤレスコントローラ からサイトを削除し、新しいサイト (ビルディング 2) をファブリック ワイヤレスコントローラ に追加する前に再プロビジョニングします。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision] > [Inventory]** を選択します。
- b) プロビジョニングする ワイヤレスコントローラ を選択します。
- c) **[Actions]** ドロップダウンリストから、**[Provision] > [Provision Device]** を選択します。



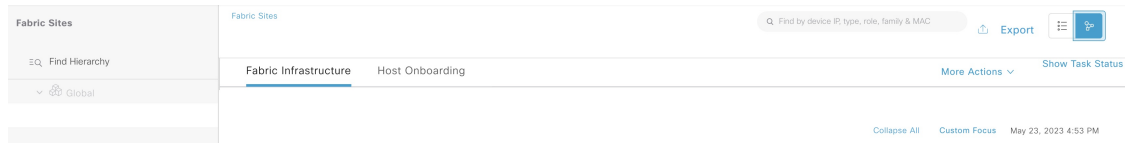
[Select Primary Managed AP Locations] オプションを使用して、ファブリックコントローラ用に作成された新しいサイト（ビルディング 2）を選択します。



d) その他の必要な設定を行い、**[Deploy]** をクリックします。

ステップ 4 ファブリック ワイヤレスコントローラ をファブリックネットワークに追加します。

- a) Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]** > **[Fabric Sites]** を選択します。
- b) ファブリックサイトを選択します。
- c) **[Fabric Infrastructure]** タブをクリックします。



- d) ファブリックネットワークに追加する ワイヤレスコントローラ を選択します。
- e) **[Fabric]** ウィンドウで、**[Wireless]** トグルボタンをクリックし、**[Add]** をクリックします。

Remove From Fabric

Fabric

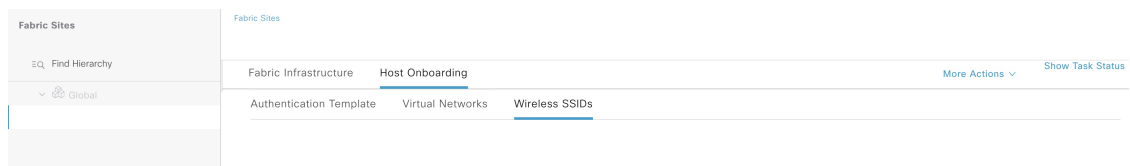
 Wireless



ワイヤレスコントローラがファブリックネットワークに追加されます。

ステップ 5 SSID に IP プールを割り当てます。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision] > [Fabric Sites]** を選択します。
- ファブリックサイトを選択します。
- [Wireless SSIDs]** タブをクリックします。



d) SSID を選択し、IP アドレスプールを割り当てます。

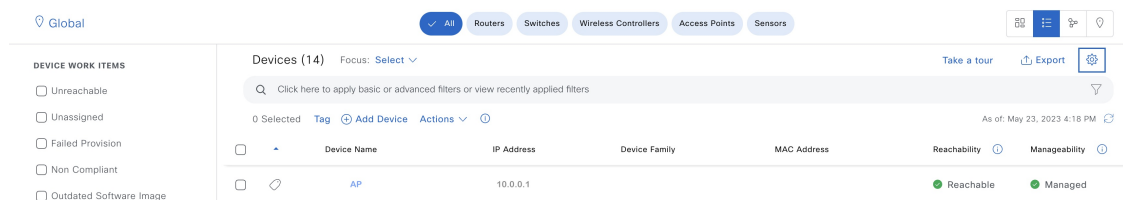
ステップ 6 DHCP サーバーで、ファブリック ワイヤレスコントローラを指すように INFRA VN の DHCP Option 43 を設定します。

ステップ 7 ワイヤレスコントローラ GUI で、AP を選択し、初期設定へのリセットを実行します。

ステップ 8 スイッチで **default int <>** コマンドを使用して、AP スイッチポートをデフォルト値に設定します。

AP が再起動して、INFRA VN から IP アドレスを取得し、ファブリック ワイヤレスコントローラに参加します。

ステップ 9 Cisco DNA Center インベントリで、AP が到達可能かつ管理状態であることを確認します。必要に応じて、ファブリック ワイヤレスコントローラを再同期します。



ステップ 10 Cisco DNA Center のアクセスポイントの設定ワークフローを使用して、残りの AP を移行します。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Workflows]>[Configure Access Points]** を選択します。
- [Configure AP And Radio Parameters]** ラジオボタンをクリックし、**[Configure AP Parameters]** オプションを選択します。
- ファブリックワイヤレスコントローラをプライマリコントローラ、OTTワイヤレスコントローラをセカンダリコントローラとして設定します。

Configure AP Parameters

Select parameters to configure. These parameters will be applied to all the selected APs.

Admin Status
Enable Disable

AP Mode
Select AP Mode

AP Location
 Use currently assigned site location

AP Failover Priority
Select AP Failover Priority

High Availability
Select Primary Controller Name
Inherit from site / Clear
Search or Add Value
5520-1
5520-2

- 必要に応じて他の AP パラメータを設定し、ワークフローを完了します。

ステップ 11 AP スイッチポートをデフォルト値に設定します。

一括設定の場合は、Cisco DNA Center テンプレートを使用方法を使用します。

ステップ 12 ファブリックワイヤレスコントローラ GUI にログインし、AP がワイヤレスコントローラに参加していることを確認します。

ステップ 13 Cisco DNA Center GUI でファブリックと OTT ワイヤレスコントローラを再同期します。

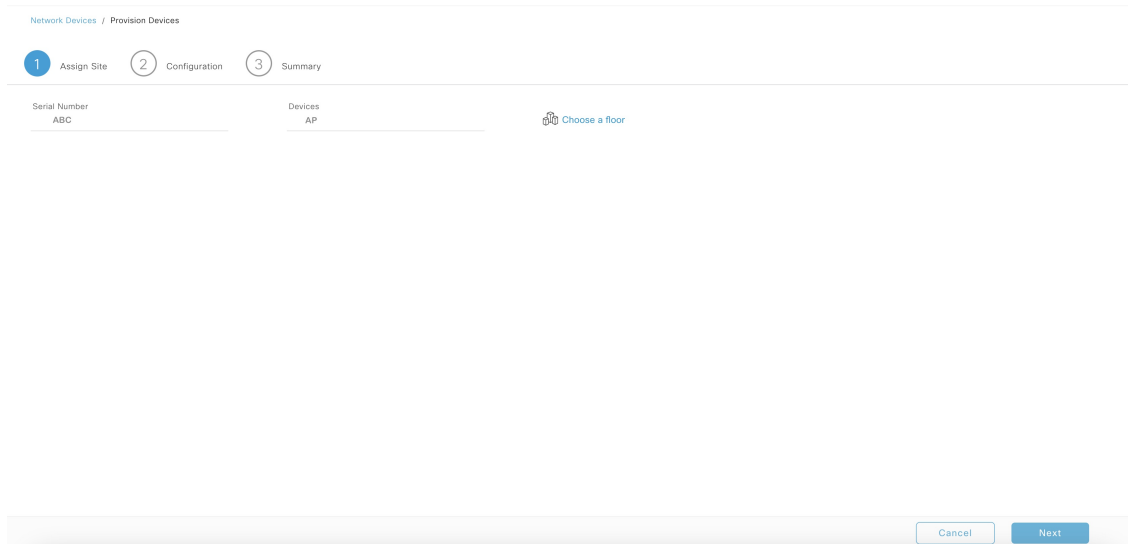
ステップ 14 移行するサイトを削除し、管理対象 AP の場所に新しいサイト（ビルディング 1）を割り当てることで、OTT ワイヤレスコントローラをプロビジョニングします。

ステップ 15 ファブリックプロファイルで移行するサイトを割り当てます。

ステップ 16 移行するサイトを追加し、管理対象 AP の場所から新しいサイト（ビルディング 2）を削除することで、ファブリックワイヤレスコントローラをプロビジョニングします。

ステップ 17 移行した AP をプロビジョニングします。

- Cisco DNA Center のホームページで、メニューアイコンをクリックして選択 **[Provision]>[Inventory]** を選択します。
- プロビジョニングする AP を選択します。
- [Actions]** ドロップダウンリストから、**[Provision]>[Provision Device]** を選択します。
- フロアを選択し、その他の必要な設定を行います。



e) [展開 (Deploy)]をクリックします。

AP に正しいサイトタグ、RF タグ、およびポリシータグがあることを確認します。

ステップ 18 必要に応じて、上記の手順を使用して追加のサイトを移行します。

ステップ 19 OTT ワイヤレスコントローラ の下のすべてのサイトを移行した後、Cisco DNA Center から OTT ワイヤレスコントローラ を削除し、作成された一時サイト (ビルディング 1 とビルディング 2) を削除します。

ステップ 20 すべてのファブリックエッジから不要な **VLAN** を削除します。

このタスクには Cisco DNA Center テンプレートを使用できます。

次のタスク

ファブリックエッジノードのすべてのファブリック AP にアクセストンネルがあり、AP がファブリック ワイヤレスコントローラ でファブリック対応として表示されていることを確認します。

AP がファブリック SSID をブロードキャストしていることを確認します。 **run show dot11 wlan** コマンドを使用して、AP の SSID ステータスを確認できます。SSID は *up* 状態である必要があります。

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は 2008 年 10 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。